

令和6年度（第4回）糸田町地域公共交通協議会

■開催日時・場所

日 時：令和7年1月22日（水） 14：00～15：10

場 所：住民センター2階 第2・第3研修室

■地域公共交通協議会名簿

	所属	役職	氏名	備考
(1)糸田町長又はその指名するもの	土木課	課長	長末 敏美	代理： 白川 拓也
(2)一般乗合旅客自動車運送事業者	田川構内自動車(株)	総務部長	長井 智章	
	西鉄バス筑豊(株)田川支社	支社長	和多 正範	
(3)鉄道事業者	平成筑豊鉄道(株)	代表取締役社長	河合 賢一	
(4)住民又は利用者代表	糸田町行政区町会	区長	田中 修作	
	PTA	会長	中藤 力	欠席
	老人クラブ連合会	会長	有光 俊則	
	交通安全協会糸田支部	支部長	廣末 豊子	
(5)九州運輸局福岡市局長又はその指名するもの	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	古賀 秀策	代理： 辻 美貴善
(6)一般旅客自動車運送事業者の組織する団体	福岡県バス協会	事務理事	中川原 達也	
	福岡県筑豊地区タクシー協会	会長	嘉久 礼子	
(7)一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転手が組織する団体	福岡県交通運輸産業労働組合協議会（西鉄グループバス労働組合）	副執行委員長	熊本 正志	
(8)学識経験者	福岡県立大学	准教授	寺島 正博	
(9)町内の道路管理者又はその指名するもの	福岡県田川県土整備事務所用地課	管理係長	磯田 靖彦	
(10)福岡県田川警察署の代表者又はその指名するもの	田川警察署 交通課交通総務係	係長	戸田 智宏	
(11)糸田町商工会の代表者又はその指名するもの	糸田町商工会	副会長	松下 敬司	
(12)糸田町社会福祉協議会の代表者又はその指名するもの	社会福祉協議会	会長	石川 謙一	欠席
事務局	地域振興課	課長	藤村 知亮	
	地域振興課	課長補佐	松岡 俊輔	
	地域振興課	係長	上野 恵美	

1. 開会

2. 会長挨拶

いっとこカーのある光景が当たり前になってきた。福智町でもふく～るバスが運行しており、同様にふく～るバスを見る光景が当たり前になっている。マーケティングの世界ではまず知ってもらう。次に好かれてもらう。そして使ってもらうことが大事である。

本日は運行状況の説明があると思うので、楽しみにしている。

みなさまにもこの会議で活発なご意見を賜りたい。

3. 議事

(1) いっとこカーの運行状況について（資料①）【報告】

- ・質疑なし

(2) 本格運行移行後の各種取組状況について（資料②）【報告】

- ・利用者要望中、「運行エリアの拡大」は町外を指しているか。
→そうである。
- ・乗降所の利用率資料を見ると一度も乗っていない停留所も多くみられる。見直しが必要と考えるか。
→令和6年7月28日に追加した集会所などが多く当てはまる。
サロン利用者をターゲットに追加しており、周知不足が考えられる。
- ・乗り方講座をやって気づいたところはあるか。
→他のデマンド（福智町／香春町など）利用者からは、いっとこカーの認知が見られた。
デマンド利用者は、他市町村のサービスにも関心が高いのではと思われる。
- ・いっとこカーは当日予約可だが、乗車時刻の何時前までとしているか。
→システム上は「今すぐ利用」が可能。
→利用者が多いのは良いが、予約可能時間を乗車30分前までに区切るなど、本来の目的である「乗合」を増やす努力をしてほしい。
- ・ウェブ予約の推進について（高齢者が多くてもウェブ予約が高い地域もある）
→スマホ予約が進まない一因として、スマホで登録しても自宅登録のために予約センターへ電話してもらわなければならない点がある。サロンなどに出向き、ウェブ／自宅登録が同時にできる場を設ける、若い世代が集まる場に出向き案内する、などが考えられる。
→高齢者でも、老人クラブでは車を利用する人が多く、いっとこカーを利用するまでの人はいない。
→申込用紙にはスマホ登録可能なQRコードが記載されていたが、行政区説明会時にはシステムが準備中であった。
- ・周りの人で、いっとこカーを使っている人の声は聞くか。
→免許を持たない若い人がよく使っている。「便利が良い」との声を聞く。

4. その他

●車両入替について（事務局）【報告】

- ・企業版ふるさと納税から、車両1台をいっとこカー運行車両としてもらえる。
準備次第、エスティマ（1号車）と入れ替え予定。

●回数券の導入について（事務局）【意見聴取】

◆仮に回数券で割引を実施する場合、割引原資を交通会議が負担することについて意見を伺いたい。

- ・回数券の導入意義はあるか。
→利用者アンケートで多くの要望あり。利用時に現金を払わなくて良い利便性がある。
- ・割引しなくてもよいのではないか。
→割引有無は運賃協議会で決定する。
ここでは、交通会議が負担することについて意見を伺いたい。
- ・交通会議が負担しない場合の選択肢は？
→会議負担か、事業者負担になる。
- ・回数券は利用促進が目的であるため、その政策がないのであれば導入不要ではないか。
- ・交通会議の負担分も町の一般会計の負担であると考える。

<閉会>